

福島大学児童文化研究会が公演 影絵劇「まほうにかかったいたずらクマ」

福島大学児童文化研究会の皆さんによる影絵公演が8月20日、多目的研修集会施設で行われました。

これは、福島大学の児童文化研究会の皆さんが主体となって、子供たちの芸術鑑賞の機会、また学生の皆さんの研究活動の一環として実施したもので、子供たちとふれあうことでより良い成長と、夏の思い出づくりとして、小野町といわき市で開催されたものです。

公演では、「手影絵ってなんだ?」と題して、わかりやすく説明するとともに、いろいろな動物が登場する「手影絵チャンチャン」、影絵劇「まほうにかかったいたずらクマ」が披露されました。またみんなでゲームなども行い、会場を訪れた幼児から小学生、保護者など約100名の皆さんは一緒になって楽しみました。

子供たちは、最後の「楽しかった?」の問いかけに大きな声で「楽しかったー」と応え、今年の夏のすてきな思い出になりました。

小野町では、平成25年のリズム部、平成26年の人形劇部に続いて、3年連続の開催となり、子供たちが親しみやすく、一緒になって楽しめる内容で、しかも公演に要する道具類はすべて手作りという、たいへん素晴らしい公演を行ってくださった福島大学児童文化研究会影絵部の皆さんに深く感謝申し上げますとともに、学生のみなさんの今後のご活躍をお祈りいたします。



1_もうじゅうなんてこわくない / 2_れっしゃががっちゃん / 3_まほうにかかったいたずらクマ / 4_おにいさん・おねえさんの紹介

緑とのふれあいの森公園 指定管理者募集!

日影南麓緑とのふれあいの森公園は、指定管理者制度により運営しています。現在の指定管理期間が平成28年3月に満了を迎えることから、平成28年4月1日以降の指定管理者の公募を行います。

募集要項は小野町公式ウェブサイトからダウンロードすることができます。公募内容の詳細については、問い合わせください。

☎産業振興課 ☎72-6938

<http://www.town.ono.fukushima.jp>

